



BOOK MEETS NEXT 2025 presents
TOKYO BOOK NIGHT

山村竜也トークイベント

蔦屋重三郎と江戸の出版事情 ～大河ドラマ「べらぼう」の時代考証者が語る～

NHK大河ドラマ「べらぼう」の主人公・蔦屋重三郎は、吉原生まれという特異な出自でありながら、早くから出版を志し、喜多川歌麿や東洲斎写楽らを起用して江戸の出版王と呼ばれるまでになりました。その成功の秘訣と当時の出版事情を、「べらぼう」の時代考証を担当する山村竜也さんにお聞きます。

日時

2025 **10/28** (火)
開場 18:00～ 開演 18:30～
(20:00終了予定)

■プログラム (予定)
第1部 講演 (18:30～19:30)

第2部 「江戸の出版事情」
山村竜也さん × 浜本 茂さん
(19:30～20:00)
*浜本 茂 (本の雑誌社代表)

場所

中央大学駿河台キャンパス
4階大教室
千代田区神田駿河台3-11-5
交通手段：JR・丸の内線 御茶ノ水駅、
千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩3～6分

参加費

無料 80名ご招待 (先着順)

右のQRコードからお申し込みください。
定員になり次第終了となりますのでご了承ください。

【申込専用サイトQR】

申込専用サイト：9月27日 OPEN



【講師プロフィール】

山村竜也 (やまむらたつや)

1961年東京都生まれ。中央大学卒業。
歴史作家、時代考証家。
NHK大河ドラマ「新選組!」「龍馬伝」「八重の桜」
「べらぼう～蔦屋重栄華乃夢嘶～」など多くの作品の
時代考証をつとめる。

主な著書に『世界一よくわかる幕末維新』(祥伝社)、
『世界一よくわかる新選組』(祥伝社)、『幕末武士の京都
グルメ日記』(幻冬舎)など。



祥伝社刊

BOOK MEETS NEXT公式LPはこちら

〈問い合わせ〉中央大学学会出版白門会支部 pub.hakumon@gmail.com

主催 BOOK MEETS NEXT運営委員会 共催 中央大学学会出版白門会支部

